

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	散発的な地域交流は行っている。例として、月に一度の清掃活動。近隣住民から依頼されたときの草刈り等。しかしこれをもって日常的な地域交流を行っていると言う自信がない。(下の欄に続く)	地域に何らかの介護上のニーズがあれば、当施設の介護技術・知識を持ってできる限り対応する。	管理者が民生委員や地域の人達と係り、地域での介護上のニーズを把握する。	12ヶ月
2	2	職員の人数や介護業務の多忙を考えると、日勤の時間帯で入居者の介護を後回しにして地域と交流できるだけのゆとりがない。やはり入居者の介護を優先させるべきと考えているので、現状、管理者が勤務時間外で地域と係るよりほかない。			ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月